

主任技術者調書

意匠担当			
ふりがな		生年月日	年 月 日 (歳)
氏名		役職	
所属		実務 経験年数	年
保有資格・免許（本業務に関連するものに限る）			
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	

【平成27年4月1日以降の主任技術者としての実績（該当がある場合のみ記載）】

No.	区分	業務名	施設概要		業務期間等	
	同種	発注者名	用途	構造種別	業務発注年月	
				地上・地下	業務完了年月	
			延べ面積	完成（予定）年月		
例	同種	〇〇市新庁舎基本設計 業務	庁舎	SRC造	H	29年 4月
		〇〇市		12F/B1	H	31年 3月
			38,000㎡	R	4年 11月	
例の業務において上記の者が果たした役割 意匠担当技術者として、〇〇業務を行った						
1				造		年 月
				F/B		年 月
			㎡		年 月	
1の業務において上記の者が果たした役割						
2				造		年 月
				F/B		年 月
			㎡		年 月	
2の業務において上記の者が果たした役割						
3				造		年 月
				F/B		年 月
			㎡		年 月	
3の業務において上記の者が果たした役割						
備考	1 配置を予定している主任技術者について記入すること。 2 実績がある場合最大3件まで入力することができる。ただし入力可能な実績は、実施要領記載の同種業務に限る。 3 プレゼンテーションに出席する者は、統括責任者（必須）のほか主任技術者から選出すること。 4 主たる担当技術者が複数の分野を兼任することは可能とするが、統括責任者（管理技術者）が担当技術者となることはできない。					

主任技術者調書

構造担当			
ふりがな		生年月日	年 月 日 (歳)
氏名		役職	
所属		実務 経験年数	年
保有資格・免許（本業務に関連するものに限る）			
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	

【平成27年4月1日以降の主任技術者としての実績（該当がある場合のみ記載）】

No.	区分	業務名	施設概要		業務期間等	
	同種	発注者名	用途	構造種別	業務発注年月	
				地上・地下	業務完了年月	
			延べ面積	完成（予定）年月		
例	同種	〇〇市新庁舎基本設計 業務	庁舎	SRC造	H	29年 4月
		〇〇市		12F/B1	H	31年 3月
			38,000㎡	R	4年 11月	
例の業務において上記の者が果たした役割			構造担当技術者として、〇〇業務を行った			
1				造		年 月
				F/B		年 月
1の業務において上記の者が果たした役割				㎡		年 月
2				造		年 月
				F/B		年 月
2の業務において上記の者が果たした役割				㎡		年 月
3				造		年 月
				F/B		年 月
3の業務において上記の者が果たした役割				㎡		年 月
備考	<p>1 配置を予定している主任技術者について記入すること。</p> <p>2 実績がある場合最大3件まで入力することができる。ただし入力可能な実績は、実施要領記載の同種業務に限る。</p> <p>3 プレゼンテーションに出席する者は、統括責任者（必須）のほか主任技術者から選出すること。</p> <p>4 主たる担当技術者が複数の分野を兼任することは可能とするが、統括責任者（管理技術者）が担当技術者となることはできない。</p>					

主任技術者調書

電気設備担当			
ふりがな		生年月日	年 月 日 (歳)
氏名		役職	
所属		実務 経験年数	年
保有資格・免許（本業務に関連するものに限る）			
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	

【平成27年4月1日以降の主任技術者としての実績（該当がある場合のみ記載）】

No.	区分	業務名	施設概要		業務期間等	
	同種	発注者名	用途	構造種別	業務発注年月	
				地上・地下	業務完了年月	
例	同種	〇〇市新庁舎基本設計 業務	庁舎	SRC造	H	29年 4月
		〇〇市		12F/B1	H	31年 3月
				38,000㎡	R	4年 11月
		例の業務において上記の者が果たした役割 電気設備担当技術者として、〇〇業務を行った				
1				造		年 月
				F/B		年 月
				㎡		年 月
		1の業務において上記の者が果たした役割				
2				造		年 月
				F/B		年 月
				㎡		年 月
		2の業務において上記の者が果たした役割				
3				造		年 月
				F/B		年 月
				㎡		年 月
		3の業務において上記の者が果たした役割				
備考	<p>1 配置を予定している主任技術者について記入すること。</p> <p>2 実績がある場合最大3件まで入力することができる。ただし入力可能な実績は、実施要領記載の同種業務に限る。</p> <p>3 プレゼンテーションに出席する者は、統括責任者（必須）のほか主任技術者から選出すること。</p> <p>4 主たる担当技術者が複数の分野を兼任することは可能とするが、統括責任者（管理技術者）が担当技術者となることはできない。</p>					

主任技術者調書

機械設備担当			
ふりがな		生年月日	年 月 日 (歳)
氏名		役職	
所属		実務 経験年数	年
保有資格・免許（本業務に関連するものに限る）			
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	

【平成27年4月1日以降の主任技術者としての実績（該当がある場合のみ記載）】

No.	区分	業務名	施設概要		業務期間等	
	同種	発注者名	用途	構造種別	業務発注年月	
				地上・地下	業務完了年月	
例	同種	〇〇市新庁舎基本設計 業務	庁舎	SRC造	H	29年 4月
		〇〇市		12F/B1	H	31年 3月
		例の業務において上記の者が果たした役割		38,000㎡	R	4年 11月
1				造	年 月	
				F/B	年 月	
		1の業務において上記の者が果たした役割		㎡	年 月	
2				造	年 月	
				F/B	年 月	
		2の業務において上記の者が果たした役割		㎡	年 月	
3				造	年 月	
				F/B	年 月	
		3の業務において上記の者が果たした役割		㎡	年 月	
備考	<p>1 配置を予定している主任技術者について記入すること。</p> <p>2 実績がある場合最大3件まで入力することができる。ただし入力可能な実績は、実施要領記載の同種業務に限る。</p> <p>3 プレゼンテーションに出席する者は、統括責任者（必須）のほか主任技術者から選出すること。</p> <p>4 主たる担当技術者が複数の分野を兼任することは可能とするが、統括責任者（管理技術者）が担当技術者となることはできない。</p>					

主任技術者調書

積算担当			
ふりがな		生年月日	年 月 日 (歳)
氏名		役職	
所属		実務 経験年数	年
保有資格・免許（本業務に関連するものに限る）			
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	
資格名称		資格名称	
取得年月日		取得年月日	
登録番号		登録番号	

【平成27年4月1日以降の主任技術者としての実績（該当がある場合のみ記載）】

No.	区分	業務名	施設概要		業務期間等	
	同種	発注者名	用途	構造種別	業務発注年月	
				地上・地下	業務完了年月	
			延べ面積	完成（予定）年月		
例	同種	〇〇市新庁舎基本設計 業務	庁舎	SRC造	H	29年 4月
		〇〇市		12F/B1	H	31年 3月
			38,000㎡	R	4年 11月	
例の業務において上記の者が果たした役割 積算担当技術者として、〇〇業務を行った						
1				造		年 月
				F/B		年 月
			㎡		年 月	
1の業務において上記の者が果たした役割						
2				造		年 月
				F/B		年 月
			㎡		年 月	
2の業務において上記の者が果たした役割						
3				造		年 月
				F/B		年 月
			㎡		年 月	
3の業務において上記の者が果たした役割						
備考	1 配置を予定している主任技術者について記入すること。 2 実績がある場合最大3件まで入力することができる。ただし入力可能な実績は、実施要領記載の同種業務に限る。 3 プレゼンテーションに出席する者は、統括責任者（必須）のほか主任技術者から選出すること。 4 主たる担当技術者が複数の分野を兼任することは可能とするが、統括責任者（管理技術者）が担当技術者となることはできない。					